

# 平成21年度京都府立大学入学者選抜要項

## 1 募集人員

学 部	学 科	募 集 人 員 (人)						合 計
		一般選抜		特別選抜				
		前期日程	後期日程	推薦入学		AO入試		
府内	全国			府内	全国			
文 学 部	日本・中国文学科	20	4	6	—	—	—	30
	欧米言語文化学科	18	4	6	—	2	—	30
	歴史学科	25	7	6	—	2	—	40
	小 計	63	15	18	—	4	—	100
公共政策学部	公共政策学科	30	8	10	—	—	2	50
	福祉社会学科	30	8	10	—	—	2	50
	小 計	60	16	20	—	—	4	100
生命環境学部	生命分子化学科	20	5	3	3	—	—	31
	農学生命科学科	28	6	* 7	* 7	—	—	48
	食保健学科	18	—	5	—	2	—	25
	環境・情報科学科	20	—	5	—	—	—	25
	環境デザイン学科	25	5	10	—	—	—	40
	森林科学科	20	6	* 6	3	—	—	35
	小 計	131	22	36	13	2	—	204
合 計	254	53	74	13	6	4	404	

(注)特別選抜(推薦入学、AO入試)の概要については、7・8頁に記載しています。  
特別選抜全国枠は京都府内を含む。また、\*は特別枠1を含む。

## 2 入学者選抜方法

平成21年度大学入試センター試験と第2次学力試験の成績及び調査書の結果を総合して入学者を選抜します。

## 3 出願資格

出願できる者は、次のいずれかに該当する者で、平成21年度大学入学者選抜大学入試センター試験のうち、本学各学科の指定した科目を受験した者としてします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成21年3月卒業見込の者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成21年3月修了見込の者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成21年3月修了見込の者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験に合格した者(合格見込であることが証明される者を含む。)及び大学入学資格検定に合格した者
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成21年3月31日までに18歳に達するもの。ただし、この資格で出願する者は平成21年1月21日(水)(必着)までに本学へ入学資格認定の申請が必要です。

#### 4 出願期間（第2次試験願書受付期間）

平成21年1月26日（月）～ 2月4日（水）

#### 5 第2次試験の実施日

前期日程試験 平成21年2月25日（水）

後期日程試験 平成21年3月12日（木）

生命環境学部 生命分子化学科・農学生命科学科・森林科学科の後期日程試験は2次試験を課さない。

#### 6 合格者発表日

前期日程試験 平成21年3月 6日（金）

後期日程試験 平成21年3月23日（月）

※ 合格者発表は、各発表日正午に合格者の受験番号を学内に掲示し、併せて合格者には入学手続きに必要な書類を速達で発送します。なお、電話等による問い合わせには一切応じられません。  
(インターネットの本学ホームページにも、合格者の受験番号を掲載します。)

#### 7 身体に障害等のある入学志願者との事前相談について

##### (1) 事前相談書等

本学に入学を志願する者で、身体に障害等があり、受験及び修学上特別の配慮を必要とする者（次表参照）は、入学願書を提出するまでにあらかじめ本学に事前相談書（様式は本学で準備しています）を提出してください。

##### (2) 相談の時期

平成20年11月5日（水）～平成20年12月12日（金）

##### (3) 相談の方法

上記(1)により提出された事前相談書に基づき、必要な場合は、本学において入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面接を行う予定です（連絡先は下記と同様）。

(参考) 大学との相談を必要とする者の身体障害等の程度（学校教育法施行令第22条の3の規定に準拠）

区分	身体障害等の程度
視覚障害者 強度の弱視 者を含む	両眼の矯正視力が0.1未満のもの 両眼の矯正視力が0.1以上0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、点字による教育を必要とするもの又は将来点字による教育を必要とすることとなると認められるもの
聴覚障害者 強度の難聴 者を含む	両耳の聴力レベルが100デシベル以上のもの 両耳の聴力レベルが100デシベル未満60デシベル以上のものうち、補聴器の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のも
肢体不 自由者	体幹の機能の障害が、体幹を支持することが不可能又は困難な程度のもの 上肢の機能の障害が、筆記をすることが不可能又は困難な程度のもの 下肢の機能の障害が、歩行をすることが不可能又は困難な程度のもの 前3号に掲げるもののほか、肢体の機能の障害がこれらと同程度以上のもの 肢体の機能の障害が前各号に掲げる程度に達しないものうち、6月以上の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者 身体虚弱 者を含む	慢性の胸部疾患、心臓疾患、腎臓疾患等の状態が6月以上の医療又は生活規制を必要とする程度 のもの 身体虚弱の状態が6月以上の生活規制を必要とする程度のもの
その他	上記の区分に準じる者で特に配慮を必要とするもの

## 8 出願書類の請求方法

入学者選抜に関する細目を記載した募集要項及び出願書類は、特別選抜（推薦入学、AO入試）募集については、7月中旬頃から、一般募集については、11月中旬頃から交付する予定です。

一般募集の出願書類等については次の方法で請求してください。

### (1) 大学のホームページから請求する場合

大学のホームページから直接資料が請求できます。

詳しくは京都府立大学ホームページ（<http://www.kpu.ac.jp/>）をご覧ください。

### (2) テレメールで請求する場合

①インターネット（携帯電話・パソコン）または電話をご利用ください。



インターネット（携帯電話・パソコンの場合）	電話の場合	
<a href="http://telemail.jp">http://telemail.jp</a> 携帯電話(iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ)、 パソコンとも共通アドレスです。	I P 電話	050-2015-0555
	一般電話	(06) 6222-0102

②資料請求番号（6桁）を入力またはプッシュしてください。

資料名	資料請求番号	送 料
一般選抜募集要項	5 8 4 5 5 2	2 0 0 円
大学案内	5 6 4 5 5 2	2 4 0 円
一般選抜募集要項 + 大学案内	5 4 4 5 5 2	3 9 0 円

③あとは音声ガイダンスに従って登録してください。

### (3) 郵便局で請求する場合（10月より案内開始）

郵便局（普通局、特定局）に設置されている「国公立大学・短期大学及び通信教育課程、大  
学校募集要項（願書）請求申込書」（郵便局用願書請求カタログ）に必要事項を記入の上、送料  
と払込手数料120円（ATMの場合80円）を添えて、最寄りの郵便局の窓口で申し込んで下  
さい。受付から1週間程度で送付されます。なお、請求申込書は高等学校で入手できる場合もあ  
ります。

### (1)、(2)、(3) の請求方法についての問い合わせ先

テレメールカスタマーセンター	TEL 050-2015-5050	(9:30~18:00)
----------------	-------------------	--------------

### (4) 本学へ直接請求する場合

定型封筒（京都府立大学宛／80円切手貼付）の左下に「大学入学願書請求」と朱書きし、角  
形2号封筒（A4ファイルサイズ）を返信用封筒（宛先／郵便番号明記、200円切手貼付）と  
して折り畳んで同封し、下記に請求してください。

請求先：〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町1 京都府立大学学務課入試担当 電 話：(075) - 703-5144 (直通)
--

## 9 平成21年度入学者選抜の実施教科・科目等

### <一般選抜>

学部	学科	日程	大学入試センター試験の利用教科・科目等	第2次試験の教科・科目名等
			教科・科目等	教科・科目等
文学部	日本・中国文学科	前期	国語 地理歴史(世界史B、日本史B、地理B)と公民から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《3教科3科目》	外国語(英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング) 国語(国語総合、現代文、古典) 歴史(世界史B、日本史Bから1科目選択)
		後期	国語 地理歴史(世界史B、日本史B、地理B)と公民から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《3教科3科目》	国語(国語総合、現代文、古典)
	欧米言語文化学科	前期	国語 地理歴史(世界史B、日本史B、地理B)と公民から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《3教科3科目》	外国語(英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング) 国語(国語総合、現代文、古典) 歴史(世界史B、日本史Bから1科目選択)
		後期	国語 地理歴史(世界史B、日本史B、地理B)と公民から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《3教科3科目》	外国語(英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング)
	歴史学科	前期	国語 地理歴史(世界史B、日本史B、地理B)から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《3教科3科目》	外国語(英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング) 国語(国語総合、現代文、古典) 歴史(世界史B、日本史Bから1科目選択)
		後期	国語 地理歴史(世界史B、日本史B、地理B)から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《3教科3科目》	歴史(世界史B、日本史Bから自由選択)
公共政策学部	公共政策学科	前期	国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学から1科目選択 理科から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《5教科5科目》	外国語(英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング) 国語(国語総合、現代文)
		後期	国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学から1科目選択 理科から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《5教科5科目》	小論文
	福祉社会学科	前期	国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学から1科目選択 理科から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《5教科5科目》	外国語(英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング) 国語(国語総合、現代文)
		後期	国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学から1科目選択 理科から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《5教科5科目》	小論文

学部	学科	日程	大学入試センター試験の利用教科・科目等	第2次試験の教科・科目名等
			教科・科目等	教科・科目等
生命環境学部	生命分子化学科	前期	国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学(数学Ⅰ・数学A及び数学Ⅱ・数学B) 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から2科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む ≪5教科7科目≫	数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B) 理科(物理Ⅰ・物理Ⅱ、化学Ⅰ・化学Ⅱ、 生物Ⅰ・生物Ⅱ)から2科目選択 外国語(英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング)
		後期	国語 数学(数学Ⅰ・数学A及び数学Ⅱ・数学B) 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から2科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む ≪4教科6科目≫	個別学力検査は実施しない。
	農学生命科学科	前期	国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学[数学Ⅰ・数学A及び(数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B、工業数理基礎、簿記・会計、情報関係基礎から1科目選択)の2科目] 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から2科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む ≪5教科7科目≫	外国語(英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング) 理科(物理Ⅰ・物理Ⅱ、化学Ⅰ・化学Ⅱ、 生物Ⅰ・生物Ⅱ)から2科目選択
		後期	数学[数学Ⅰ・数学A及び(数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B、工業数理基礎、簿記・会計、情報関係基礎から1科目選択)の2科目] 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から2科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む ≪3教科5科目≫	個別学力検査は実施しない。
	食保健学科	前期	国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学(数学Ⅰ・数学A及び数学Ⅱ・数学B) 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ)から1科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含まない ≪5教科6科目≫	外国語(英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング) 理科(物理Ⅰ・物理Ⅱ、化学Ⅰ・化学Ⅱ、 生物Ⅰ・生物Ⅱ)から2科目選択
		後期	国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学[数学Ⅰ・数学A及び(数学Ⅱ・数学B、工業数理基礎、簿記・会計、情報関係基礎から1科目選択)の2科目] 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から2科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む ≪5教科7科目≫	数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、 数学C) 理科(物理Ⅰ・物理Ⅱ、化学Ⅰ・化学Ⅱ、 生物Ⅰ・生物Ⅱ)から2科目選択
	環境デザイン学科	前期	国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学(数学Ⅰ・数学A及び数学Ⅱ・数学B) 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から1科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む ≪5教科6科目≫	外国語(英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング) 理科(物理Ⅰ・物理Ⅱ、化学Ⅰ・化学Ⅱ、 生物Ⅰ・生物Ⅱ)から1科目選択
		後期	国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学(数学Ⅰ・数学A及び数学Ⅱ・数学B) 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から1科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む ≪5教科6科目≫	美術(実技)
	森林科学科	前期	国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学[数学Ⅰ・数学A及び(数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B、工業数理基礎、簿記・会計、情報関係基礎から1科目選択)の2科目] 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から2科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む ≪5教科7科目≫	外国語(英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング) 理科(物理Ⅰ・物理Ⅱ、化学Ⅰ・化学Ⅱ、 生物Ⅰ・生物Ⅱ)から2科目選択
		後期	国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学[数学Ⅰ・数学A及び(数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B、工業数理基礎、簿記・会計、情報関係基礎から1科目選択)の2科目] 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から2科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む ≪5教科7科目≫	個別学力検査は実施しない。

第2次試験注意事項

- ① 物理Ⅱは、「物質と原子」のうちの(原子、電子と物質の性質)部分と「原子と原子核」を出題範囲から除きます。化学Ⅱの「生活と物質」「生命と物質」、生物Ⅱの「生物の分類と進化」「生物の集団」は、出題範囲に含めますが、未履修者に配慮して出題します。(設問中にヒントを与えるなど、出題に留意し、単に知識を問う問題とはしません。)
- ② 美術(実技)は、物品、空間の基本的な把握力、構成力、表現力を見ます。

## 10 第2次試験の試験時間

### 前期日程試験

学部	学科	教科	試験時間
文学部	日本・中国文学科	外国語	90分
	欧米言語文化学科	国語	90分
		歴史学科	歴史
公共政策学部	公共政策学科	外国語	90分
	福祉社会学科	国語	60分
生命環境学部	生命分子化学科	外国語	90分
		理科	180分
		数学	90分
	農学生命科学科	外国語	90分
		理科	180分
	食保健学科	外国語	90分
		理科	180分
	環境・情報科学科	理科	180分
		数学	120分
	環境デザイン学科	外国語	90分
		理科	90分
	森林科学科	外国語	90分
		理科	180分

### 後期日程試験

学部	学科	教科	試験時間
文学部	日本・中国文学科	国語	120分
	欧米言語文化学科	外国語	90分
		歴史学科	歴史
公共政策学部	公共政策学科 福祉社会学科	小論文	150分
生命環境学部	生命分子化学科 農学生命科学科	個別学力検査は実施しない。	
	環境デザイン学科	美術(実技)	90分
	森林科学科	個別学力検査は実施しない。	

## 11 大学入試センター試験及び第2次試験の配点

学部	学科	日程	大学入試センター試験							第2次試験							合計	
			国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	計	外国語	国語	歴史	理科	数学	美術	小論文		計
文学部	日本・中国文学科	前期	200	*100	*100				200	500	200	300	200				700	1200
		後期	200	*100	*100				200	500		300					300	800
	欧米言語文化学科	前期	200	*100	*100				200	500	300	200	200				700	1200
		後期	100	*50	*50				200	350	300						300	650
歴史学科	前期	200	200					200	600	200	200	300				700	1300	
	後期	200	200					200	600			200				200	800	
公共政策学部	公共政策学科	前期	200	*200	*200	100	100	100	700	200	100						300	1000
		後期	100	*200	*200	100	100	100	600							400	400	1000
	福祉社会学科	前期	200	*200	*200	100	100	100	700	200	100						300	1000
		後期	100	*200	*200	100	100	100	600							400	400	1000
生命環境学部	生命分子化学科	前期	200	*100	*100	200	200	200	900	200			400	200			800	1700
		後期	200			300	300	200	1000	個別学力検査は課さない。							1000	
	農学生命科学科	前期	200	*100	*100	200	200	200	900	200			300				500	1400
		後期				200	200	200	600	個別学力検査は課さない。							600	
	食保健学科	前期	200	*100	*100	200	100	100	700	100			200				300	1000
	環境・情報科学科	前期	100	*100	*100	100	100	200	600				400	400			800	1400
	環境デザイン学科	前期	100	*100	*100	200	100	100	600	100			100				200	800
		後期	100	*100	*100	200	100	100	600						200		200	800
森林科学科	前期	200	*100	*100	200	200	200	900	200			300				500	1400	
	後期	200	*100	*100	200	200	200	900	個別学力検査は課さない。							900		

### 注意事項

- \*印は選択による配点です。
- 選択解答できる教科・科目において、複数の教科・科目を選択している場合は、高得点の教科・科目を採用します。
- 大学入試センター試験の英語で、リスニングテストを利用する学部学科(公共政策学部を除く)の配点については、筆記試験(200点満点)とリスニングテスト(50点満点)の合計点を200点満点(環境デザイン学科については100点満点)に換算します。
- 公共政策学部の大学入試センター試験の英語の配点については、リスニングテスト(50点満点)の得点を20点満点に換算し、筆記試験(200点満点)との合計点を100点満点に換算します。

## 推薦入学の概要

- 1 願書受付期間 平成20年11月 4日(火)～ 11月12日(水)
- 2 試験実施日 平成20年11月29日(土)
- 3 合格者発表日 平成20年12月12日(金)

(注) 合格者発表は、合格者の受験番号を学内に掲示し、併せて可否を出身学校長に通知します。  
電話等による問い合わせには一切応じられません。

また、本学ホームページにも、合格者の受験番号を掲載します。

### 4 出願資格(出身学校長の推薦が必要)

(1) 京都府内卒

本人及び保護者が京都府内に在住で、かつ、京都府内の高等学校を平成21年3月に卒業見込の者または大学入学資格が付与されている京都府内の専修学校高等課程の学科を平成21年3月修了見込の者であって成績が優秀なもの

(2) 全国卒(京都府内を含む)

高等学校を平成21年3月に卒業見込の者または大学入学資格が付与されている専修学校高等課程の学科を平成21年3月修了見込の者であって成績が優秀なもの

(3) 特別卒(生命環境学部農学生命科学科の府内卒・全国卒 各1名)

(生命環境学部森林科学科の府内卒 1名)

農業・食品分野(農学生命科学科)、森林・環境分野(森林科学科)の専門教育に関する高等学校(学科)を平成21年3月に卒業見込の者であって、各専門分野をさらに発展させたいというチャレンジ精神を持つもの

\* その他上記と同等の条件を有すると本学が認めた者(京都府立大学との事前協議が必要)

この場合の資格についての事前協議期間は平成20年9月4日～10月20日

### 5 選抜方法

学 部	学 科	選 抜 方 法
文 学 部	日本・中国文学科	推薦書、調査書、国語及び英語の試験成績による総合判定
	欧米言語文化学科	
	歴史学科	推薦書、調査書、英語及び小論文の試験成績による総合判定
公共政策学部	公共政策学科	推薦書、調査書及び小論文の試験成績による総合判定
	福祉社会学科	
生命環境学部	生命分子化学科	推薦書、調査書、志望理由書、面接及び総合問題(高等学校の英語、理科、数学についての理解力、思考力を見る)の試験成績による総合判定
	農学生命科学科	
	食保健学科	推薦書、調査書、面接及び小論文の試験成績による総合判定
	環境・情報科学科	
	環境デザイン学科	
森林科学科	推薦書、調査書、志望理由書、面接及び総合問題(高等学校の英語、理科、数学についての理解力、思考力を見る)の試験成績による総合判定	

## A O 入試の概要

- 1 願書受付期間 平成20年 9月16日(火)～ 9月26日(金)
- 2 試験実施日 平成20年11月29日(土)(文学部欧米言語文化学科除く)  
平成20年11月30日(日)(文学部欧米言語文化学科のみ)
- 3 合格者発表日 平成20年12月12日(金)

(注) 合格者発表は、合格者の受験番号を学内に掲示し、併せて本人宛に通知します。電話等による問い合わせには一切応じられません。  
(また、本学ホームページにも、合格者の受験番号を掲載します。)

### 4 出願資格及び選抜方法

学部	学科	出願資格	選抜方法
文学部	欧米言語文化学科	① 本人及び保護者が京都府内に在住で、かつ、高等学校を卒業した者(平成21年3月に卒業見込の者を含む。)または大学入学資格が付与されている専修学校高等課程の学科を修了した者(平成21年3月修了見込の者を含む。) ② ①と同等の条件を有すると本学が認めた者(京都府立大学との事前協議が必要)	自己推薦書、調査書、小論文及び面接による総合判定 小論文は、英語の文章を読んで日本語で解答する形式とする。
	歴史学科	① 本人及び保護者が京都府内に在住で、かつ、京都府内の高等学校を平成21年3月に卒業見込の者または大学入学資格が付与されている京都府内の専修学校高等課程の学科を平成21年3月修了見込の者 ② ①と同等の条件を有すると本学が認めた者(京都府立大学との事前協議が必要)	自己推薦書、調査書、レポート、面接及び英語試験の試験成績による総合判定
公共政策学部	公共政策学科	① 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成21年3月に卒業見込の者 ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成21年3月修了見込の者 ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 ④ 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ⑤ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成21年3月修了見込の者 ⑥ 文部科学大臣の指定した者 ⑦ 高等学校卒業程度認定試験に合格した者(合格見込であることが証明される者を含む。)及び大学入学資格検定に合格した者 ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成21年3月31日までに18歳に達するもの(京都府立大学との事前協議が必要)	調査書(高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定合格者の場合は合格成績証明書)及びテーマ作文による予備選考を行い、各学科7名程度の予備選考の合格者を決定 予備選考の合格者に対し、レポート作成、集団討論及び面接を実施し、出願時に提出された書類の内容を含めた総合判定により合格者を決定
	福祉社会学科		
生命環境学部	食保健学科	① 本人及び保護者が京都府内に在住で、かつ、京都府内の高等学校を平成21年3月に卒業見込の者または大学入学資格が付与されている京都府内の専修学校高等課程の学科を平成21年3月修了見込の者 ② ①と同等の条件を有すると本学が認めた者(京都府立大学との事前協議が必要)	自己推薦書、調査書、面接及び小論文の試験成績による総合判定

※ 上記の事前協議期間は平成20年8月1日～8月29日。

※ 欧米言語文化学科及び歴史学科については、出願者が募集人員の10倍を超える場合、食保健学科については、出願者が募集人員の5倍を超える場合は、予備選考を行うことがある。

# アドミッションポリシー

## 【文学部】

### 教育の理念・目標

文学部は、人間の文化的・社会的営為に関する人類の叡智を継承し、ことばと文学、歴史と文化遺産にかかわる専門領域を深く教育・研究するとともに、現代社会・地域社会が提起する諸課題にこたえるために、知の拠点として、つねに新たな教育・研究領域を開拓することを目指しています。またそのたえざる探求と教育とをつうじて、幅広い教養を備えるとともに、豊かな人間性と高度な専門性、および総合的な視野を養うことにより、地域文化・地域課題をにない、また国際化社会にも貢献しうる有為な人材を育成することを目指しています。

### 日本・中国文学科

#### ●教育の基本方針

日本の伝統文化の中心であると同時に、広くアジア諸国をはじめとする諸外国の文化を受容しながら発展してきた京都府にあって、日本文学・日本語学・中国文学の三者にわたる幅広い知識を授けるとともに、日本と中国とにわたる豊かな文学的素養を持った人間性を涵養し、それぞれの学問分野における諸課題について自ら問い、自ら考え、そして自ら答える力を身につけた人材、日本ことに京都の伝統文化への理解と、国際化への対応という両面を兼ね備えた人材を育成します。

#### ●求める学生像

- ① 言語や文学に対して強い関心と幅広い視野を持つ人
- ② 人間や社会に対しても幅広く目を向けている人
- ③ 自ら問題を発見し、解決しようとする力を備えている人
- ④ 文献の読解に取り組む粘り強さと、多角的な視点からものごとを見る柔軟さを備えた人

### 欧米言語文化学科

#### ●教育の基本方針

欧米言語文化、英語学、日英翻訳文化の教育を通じて、イギリス・アメリカ・ドイツ語圏の言語・思考方法・感性のあり方を学びます。また、京都に位置する大学という地の利を活かして日本文化との比較研究を行います。文学をはじめとする言語テキストを分析的に読み解く訓練によって、言葉の力を知り、豊かな感性と想像力を培い、既成の考え方にとらわれず柔軟に思考し自己の考えを表現する能力を養います。さらに、英語、ドイツ語を読む、書く、話す、聞く高度な能力を培います。これらの教育によって、多文化共生の時代に必要な異文化理解と国際的視野を備えた人材を育成します。

#### ●求める学生像

- ① 過去から現代に至る欧米の文化と日本文化に強い関心を持ち、日本語と外国語の優れた言語能力を備えた人
- ② 人間と社会に対する深い関心と多角的な視野を持つ人
- ③ 外国語・日本語を問わず、言葉の仕組み、機能に関心のある人
- ④ 言葉の力や人類が培ってきた様々な思想を理解するための共感能力、柔軟な思考力と問題把握能力を持つ人
- ⑤ 自ら見出した問題を論理的に考え、表現する能力を備えた人

### 歴史学科

#### ●教育の基本方針

歴史的・文化的遺産に恵まれた京都という立地条件を生かして、日本史を中心にしながら、アジア史・西洋史をも含んだ人類の歴史総体を研究・教育の対象とします。そして、過去の事件や人間の営みを正確に把握するうえで必要な、各種の史料の整理・読解や調査能力の習得をはかり、歴史のさまざまな事象を、時代や社会との関係のなかで捉え、評価する視点や方法を鍛えます。さらに、調査・収集した史料にもとづいて新しい歴史像を作り上げる能力を涵養します。これらの教育を通じて、人類の過去と現在・未来に対する洞察力を養います。

### ●求める学生像

- ① 歴史に対して強い関心を持ち、人類のさまざまな社会的・文化的活動に広く関心を持つ人
- ② 歴史の研究の基礎となる史料や文献の読解に根気強く取り組める人
- ③ 自ら見いだした課題を論理的に把握・整理し、自分の考えを的確に表現できる人
- ④ 人類の様々な文化遺産に対して広く関心を持ち、その保存と活用を通して社会に貢献したい人

## 【公共政策学部】

### ●教育の理念・目標

生涯にわたる人間発達を多様に実現する社会（福祉社会）を、個人、NPO、地域コミュニティ、企業、行政などが協働して築くために、より高い政策立案能力や問題発見・解決能力を持った人材、地域における福祉や人間形成の担い手となる人材を育成して行きます。

### ●入学に際して求める基礎学力

- ① 高等学校での基礎的諸教科（国語、数学、外国語、地理歴史、公民、理科）のそれぞれについての十分な学力
- ② 社会問題をさまざまな角度・視点から観察し、客観的・科学的に分析する基礎的能力
- ③ ものごとを論理的に考え、自分自身の意見を持ち、それを整理して表現する能力

### 公共政策学科

#### ●教育の基本方針

①住民が心ゆたかに暮らせる地域づくりにとって必要かつ有用な法律学、経済学、政治学の理論を修得し、②地域社会がかかえる問題を的確に把握するとともに、それを解決するための政策を立案する能力を養い、③さまざまな個人、NPO、地域コミュニティ、企業、行政など多様な主体が協働して築き上げる「公共政策」のあり方を学びます。

### ●求める学生像

- ① 社会の発展と現代社会の制度・政策的課題の解明に強い関心を持つ人
- ② 人間の発達と政策形成の課題の解明に強い関心を持つ人
- ③ よりよい地域社会を築くために積極的に貢献したいと考える人

### 福祉社会学科

#### ●教育の基本方針

社会福祉学・社会学・心理学・教育学などの専門分野の教育研究を通して、人々が直面するさまざまな生活問題や福祉ニーズに対応して、人々の生活を支援する方法と実践のあり方を学ぶ（社会福祉コース）とともに、人間の成長・発達や行動・相互作用、そして教育のあり方について科学的な理解を培います（人間形成コース）。

### ●求める学生像

- ① 人間の福祉と社会連帯のあり方に実践的な関心を持つ人
- ② 人間の発達と行動、教育と社会形成の課題の解明に強い関心を持つ人
- ③ 地域と社会の現実的問題の解決に実践的に取り組んでいきたいと考える人

## 【生命環境学部】

### 教育の理念・目標

生命環境学部は、「生命」と「環境」を共通のテーマとして、安全な農作物の生産、食環境の向上、生命分子機能の応用、人間生活と住環境および自然環境と情報環境の向上、森林との共生に第一線でたずさわることのできる人材の育成を目標にしています。そのため、「世界に通用する専門能力と技術力」並びに「課題を見いだす洞察力と課題解決の筋道を見いだす能力」を養うとともに、「広い視野と柔軟な思考力」を培う教育を心がけています。

### 生命分子化学科

#### ●教育の基本方針

生命科学の基盤となる「化学」に重点をおいた少数精鋭の教育を行い、分子レベルでの生命現象や生命環境の解明、有機合成やバイオテクノロジーを用いた新規機能分子や有用物質の創成・生産、ナノテクノロジーによる分子センサーや分子デバイスの開発、生態環境における物質の分析・評価など最先端の研究を通じて、広範かつ高度な知識と技術を備えた研究者・技術者の育成を目指します。さらに、それを社会に役立てるため、総合的な視野と柔軟で論理的な思考力を培います。

#### ●求める学生像

- ① 化学をはじめとする理科に強い興味があり、論理的で、自主性と想像力に富んだ、人間性豊かな人
- ② 生命、環境、食料などに関わる科学領域に好奇心が旺盛で、将来、新規な生命分子の構造や機能の解明に関わる基礎研究や、有用な生命化学物質の開発・応用・生産を目指す分野で活躍を希望する人
- ③ 入学後も一層の勉学意欲と向上心を持ち続け、厳しい学力評価に耐えうる心構えのある人

### 農学生命科学科

#### ●教育の基本方針

「豊かな環境共生社会の創造—環境に負荷をかけない、安心・安全な食料生産を目指して—」を教育研究の指針として、生物多様性を生かした持続可能な食料生産技術及び生物機能の高度利用、さらにそれらの社会経済的側面を総合的に教育します。具体的には、動植物の新たな機能の開発と効率的な物質生産、作物栽培や家畜飼育に関する新しい技術の開発、作物保護、動物衛生、環境保全・修復、農業経営等についての理解を深め、新しい農学とそれに関連した生命科学分野に対応できる人材の育成を目標に教育します。

#### ●求める学生像

- ① 上記の学問分野における基本的な知識と技術の習得に熱意を持ち、農業並びにその関連産業の発展に広い視野からアプローチするための好奇心と意欲を持つ人
- ② そのために必要な基礎知識があり、自ら積極的に学習しようとする意欲的な人
- ③ 将来、大学院等への進学、地域への貢献や国際的な活躍を志向する人

### 食保健学科

#### ●教育の基本方針

人々の健康の保持・増進の視点から食物と食生活を取りまく要因を総合的に捉えて、望ましい食生活とライフスタイルのあり方について教育研究を行い、「食」に関する高い見識を持ち、専門的職業における指導的役割を果たす人材や課題解決型の人材を養成します。

また、必要な単位を修得することで、栄養士免許、家庭科並びに栄養教諭免許の取得と、管理栄養士の受験資格の取得が可能です。

さらに、大学院博士前期・後期課程を備え、より高度な専門教育研究を通して、優秀な人材を国内外に輩出しています。

#### ●求める学生像

- ① 「食」に深い関心を持ち、その課題発見と解決に寄与する意欲のある人
- ② 「食」を通じて、日本と世界の人々の健康の保持・増進に貢献できる人
- ③ 「食」を多面的・総合的に把握しようとする人

### 環境・情報科学科

#### ●教育の基本方針

先端科学技術の基礎と応用の教育と研究を行い、人々を取り巻く自然環境、情報環境にわたる諸問題を理解し解決できる『視野の広い理系スペシャリスト』を育成します。そして、「高いプレゼンテーション能力」、「英語力」、「科学技術を生活の向上に生かす能力」を兼ね備えた国際的専門家に育てます。

### ●求める学生像

理系分野で世界に通用する専門家となるためには、まず好奇心と論理的思考能力と表現力が必要です。各理系科目を暗記ではなく理解して、自分の言葉でその内容を語る能力があるかを重要視します。

① 柔軟な発想のもとに思考する創造性豊かな人

② 社会に役立つ物質の創成、新しい技術の開発に夢を持っている人

を、ポテンシャルが高い人と考えています。そして、先端科学技術を人々の生活の向上に生かそうという気概を持つ人を求めます。

## 環境デザイン学科

### ●教育の基本方針

広い教養と総合的な判断力を持ちつつ、住居・建築学を基盤とし、生活環境と、人と環境にやさしい生活様式を創造できる専門的職業人の養成を主たる目的としています。また、一級建築士資格取得のための技術教育を大幅に強化するとともに、生活者の視点やランドスケープ・緑化等の地球環境保全に係わる教育・研究を行うことに特徴があります。

### ●求める学生像

① 地球環境と人類にとって望ましい住まい・都市・地域、生活用品のデザインについて、生活者の立場に立って科学的に追究する意欲のある人

② 住居学・建築学、およびランドスケープ、プロダクト、アパレル等に関心のある人

③ 自然に関心があり、人類と自然の共生について興味のある人

④ 物事を科学的に分析する能力を持ち、事柄を総合化して設計し表現することに意欲的に取り組める人

⑤ 大学生としての自覚を持ち、主体的に学び、研究する意欲にあふれた人

⑥ 京都府の自然・歴史・文化に興味のある人

## 森林科学科

### ●教育の基本方針

森林の持つ木材資源の生産、水資源の涵養、災害防止、環境保全などの多面的な機能を理解させ、またその機能の活用にとって必要な森林管理や木質資源の利用などに関する深い知識を身につけさせます。特にフィールドでの実践と自然を見る目を養うことを重視した教育を行い、地域から地球規模にいたる資源・環境問題の解決に資する科学的能力と倫理観を備えた専門家を育成することを教育理念としています。

### ●求める学生像

① 自然や科学に対する興味と探求心を持ち、森林に関連する課題を積極的に学ぼうとする人

② 必要な基礎学力と知識を持つだけでなく、物事を論理的に考え、さらには広く社会の状況を把握できる人

③ 学んだ知識を生かして、森林が関係するさまざまな分野において、産業の発展、地域貢献、さらに国際的な視野に立った活躍を目指す人

## 平成22年度入学者選抜における実施教科・科目の変更について

平成22年度入学者選抜における実施教科・科目について、下記のとおり変更を予定しています。

記

学部・学科名	日程・試験区分	変更内容
公共政策学部 公共政策学科 福祉社会学科	前期日程 個別学力検査	<p>【21年度入試】 外国語（英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング） 国語（国語総合、現代文）</p> <p>↓</p> <p>【22年度入試】 外国語（英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング） 国語（国語総合、現代文、古典）</p>
生命環境学部 食保健学科	前期日程 大学入試センター 試験	<p>【21年度入試】 国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学（数学Ⅰ・数学A及び数学Ⅱ・数学B）の 2科目 理科（物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ）から1科目選択 <u>外国語（英語）〔英語〕はリスニングを含まない。</u> 《5教科6科目》</p> <p>↓</p> <p>【22年度入試】 国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学（数学Ⅰ・数学A及び数学Ⅱ・数学B）の 2科目 理科（物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ）から2科目選択 <u>外国語（英語）〔英語〕はリスニングを含む。</u> 《5教科7科目》</p>